

会員の皆様からの声 「シルボンヌ全国大会 2024 in 埼玉」に参加して 2024.12a



11月19日(火)大宮ソニックシティで行われたシルボンヌ全国大会に参加させていただきました。「シルボンヌ」とはシルバー人材センターで働く女性会員の愛称で、「シルバー」とフランス語で「女性のお手伝い」「親切」「優れた」を意味する「ボンヌ」を組み合わせた造語です。埼玉県シルバー人材センター連合が平成30年にシルボンヌと定め、今では

全国で使われています。全国1300を超えるシルバー人材センター(以下センター)では、現在約24万人の女性会員が元気に活躍しています。



今回行われた事例発表では、当センターでも特に力を入れているフレイル予防教室が実演されました。又、よさこい演舞も行われました。



講演とデモンストレーションは埼玉県出身のダンサーSAMさんによる「ダレデモダンス～SAMと踊って学ぶ、ジェロントロジー(老年学)～」でした。ジェロントロジーとは高齢者が、より良く生きられる方法を研究する学問です。

SAMさんは南カルフォルニア大学でジェロントロジーを学び、一般社団法人ダレデモダンスを設立されました。参加者全員が“サバイバルダンス”の振りを教えていただき、楽しく踊りました。



当センターからは理事長、副理事長、専務理事及び女性理事5人の、計8人が参加し、有意義な時間を過ごすことができました。



今回のこのような機会を与えていただいたことに感謝致します。

文：草間 麗子、写真：紺野 仁